

平成23年度 警察本部当初予算（一般会計）要求の事業体系

(単位：千円)

区分	23年度当初要求額	22年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	6,033,322	5,465,478	567,844	10.4%

○事業体系（プラン2005体系図）

1 安心して心豊かに暮らせる大分県づくり

(3) 「備えあれば憂いなし」安全・安心戦略

⑤ 防犯力の向上と交通安全対策の推進

— 新	警察基盤整備事業	96,217千円
—	災害に強い警察庁舎整備事業	682,430千円
— 新	交番・駐在所建設費	186,150千円
—	自主防犯ボランティア地域定着化事業	4,708千円
—	県民と築く安全・安心まちづくり協働事業	4,711千円

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成23年度 警察本部当初予算(一般会計) 要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail : s61100@pref.oita.lg.jp (警察本部会計課)

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：警察本部）

（単位：千円）

事業名	平成23年度 当初要求額 〔22年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 警察基盤整備事業	96,217 (0)	県民の安全・安心な暮らしを確保するため、警察署等の配置を見直し、警察活動の基盤となる警察施設等を整備する。	会計課
2 災害に強い警察庁舎整備事業	682,430 (184,847)	老朽化が著しく、震災時には倒壊の恐れがある佐伯警察署庁舎の移転建替えを行う。 ・竣工予定 平成23年12月	会計課
3 交番・駐在所建設費	186,150 (0)	老朽化が著しく、手狭となっている駐在所の建替えを行う。	会計課
4 自主防犯ボランティア地域定着化事業	4,708 (4,989)	自主防犯ボランティア団体の地域への定着と防犯意識の向上を図るため、地域住民による自主防犯活動等を支援する。	生活安全企画課
5 県民と築く安全・安心まちづくり協働事業	4,711 (4,789)	県民の防犯ボランティアの芽を絶やさないようにするため、各種広報啓発活動等を展開することにより、自主防犯ボランティアの活性化を図り、協働による安全・安心なまちづくりを推進する。	生活安全企画課

※(新)は「新規事業」

平成23年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：警察本部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	22年度 当初予算額
1 交通企画課	反射材着装運動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・県下17警察署でパイロット事業を実施し、所期の事業目的が達成されたため廃止 	2,877